

魚沼市スキー場 ポジショニングマップ

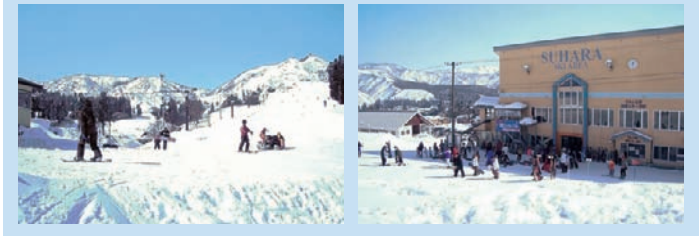
須原スキー場

- 【利用客】(年間来場数)50,000人(H17)
(採算ベース)70,000人

【営業期間・時間帯】
2006年は、12月30日オープン～3月下旬
(営業時間)8:30～17:00

【中心利用層(世代、スキー、スノボー)】
・若者60% グループ10%
・ファミリー15% 学校関係15%
・スキー42% スノボー58%
・シニア客は少ない
- ・外人客は数%
・リピーターが9割以上を占めている

【利用者の発地】
・70%が県内客で、三条市、長岡市、見附市、燕市からの客で占められている(国道290号を利用)
・30%が県外客で、その内の99%が神奈川県、千葉県、埼玉県などの首都圏からの客である



小出スキー場

- 【利用客】(年間来場数)17,000人(H17)
(採算ベース)30,000人

【営業期間・時間帯】
2006年は、12月30日オープン～3月第2日曜日まで営業
(営業時間)
平日、日曜日、祝日は9:00～17:00
土曜日、祝前日(ナイター営業)は9:00～21:00

【中心利用層(世代、スキー、スノボー)】
・ファミリー層が99%を占める
- ・スキー60% スノボー40%
・半数以上がリピーター

【利用者の発地】
・魚沼市内の客が99%。2～3%が泊まり客と思われるが県外の人ほとんどなし



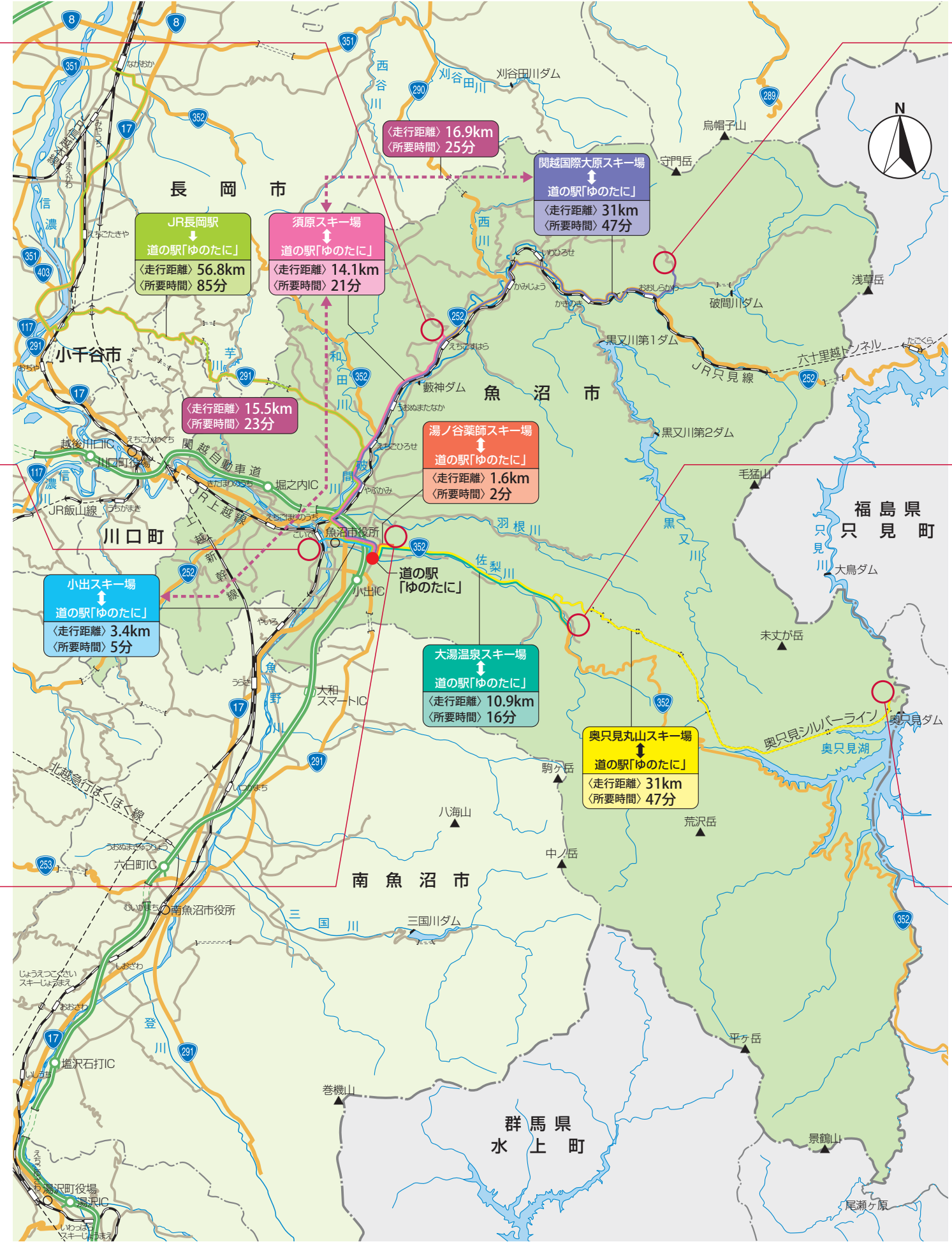
湯ノ谷薬師スキー場

- 【利用客】(年間来場数)14,900人(H17)
(採算ベース)20,000人

【営業期間・時間帯】
2006年は12月30日オープン～3月第4日曜日まで営業
(営業時間)9:00～17:00。毎週水曜日が休み

【中心利用層(世代、スキー、スノボー)】
・利用者のほとんどは県内在住者
・小学生、ファミリーが80% 若者10% シニア等10%
- ・スキーが70% ボードが30%
・利用客の大半がリピーター

【利用者の発地】
・県内は長岡市からの人がやってくるが、利用客のほとんどは魚沼市内の湯之谷、堀之内、小出地区の人である



※冬期間の移動速度は40km/hとする

関越国際大原スキー場

- 【利用客】(年間来場数)10,000人(H17)
(採算ベース)12,000人

【営業期間・時間帯】
雪の状況によってはGWまで営業可
(営業時間)8:30～16:30

【中心利用層(世代、スキー、スノボー)】
・利用者の70%は子供 シニア、ファミリー、若者が30%
・スキー80% スノボー20%
・県内客70%(日帰り) 県外客30%
- 【利用者の発地】
・県内客は長岡市内が多い
・外国人客は少数(通訳もいないので受け入れる体勢ではない)



大湯温泉スキー場

- 【利用客】(年間来場数)4,265人(H17)
(採算ベース)8,000人

【営業期間・時間帯】
2006年は、12月30日オープン～3月下旬
(営業時間)9:00～17:00

【中心利用層(世代、スキー、スノボー)】
・ファミリーが60% 若者、シニア層は少ない
・ホテルが近いので宿泊客が70% 日帰り客が30%
- ・宿泊客の内訳として観光客が70% スキー客が30%
・スキー客70% スノボー30%
・リピーター客が多い

【利用者の発地】
・県内60% 県外40%
・県内は長岡市の客が多い
・昨年末にはオーストラリアの中学生が15名、アメリカの客が4～5名
・リピーター客は特に年末年始に集中



奥只見丸山スキー場

- 【利用客】(年間来場数)40,000人(H17)
(採算ベース)ー人

【営業期間・時間帯】
2006年は、12月7日オープン
(営業時間)
○初滑りシーズン
平日・休日・特定日 8:30～16:00
○春シーズン
平日 8:30～16:45
休日・特定日 8:00～16:45
- 【中心利用層(世代、スキー、スノボー)】
・スキー34% スノボー66%

【利用者の発地】
・首都圏54% 県内36% その他10%

